

一般社団法人日本老年歯科医学会 平成 28 年度第 1 回理事会・第 1 回常任理事会議事録

日 時：平成 28 年 6 月 17 日（金）14：00～17：00

場 所：ホテルクレメント徳島

出 席：櫻井 薫理事長、下山和弘、羽村 章両副理事長

佐藤裕二、深山治久、水口俊介、那須郁夫、菊谷 武、市川哲雄、菅 武雄、  
小野高裕、河相安彦、眞木吉信、武井典子、井上農夫男、小正 裕、皆木省吾  
渡邊 裕、平野浩彦、高井良招、米山武義、角 保徳、森戸光彦、山根源之 各理事  
渡辺郁馬 監事

上田貴之、下平 修、金澤 学、杉山哲也、阪口英夫、高橋賢晃、飯田良平、戸原 玄  
伊藤誠康、大神浩一郎、小原由紀、小林國彦、高橋一也、森田一彦 各幹事

I. 開会の辞

羽村副理事長より、開会の辞が述べられた。

II. 理事長挨拶

市川大会長をはじめ関係各位への学術大会開催準備に対する感謝、および社会的要請に応えるため活発な学会活動をお願いしたい旨、挨拶があった。

III. 大会長挨拶

市川大会長より挨拶があった。

IV. 議長選出

定款に則り櫻井理事長が選出された。

V. 確認事項

1. 定足数の確認〔定款第 32 条、理事現在数（29 名）の 2 分の 1 以上の出席〕

櫻井理事長より、2 分の 1 以上の出席があり定足数を満たしている事が確認された。

2. 配付資料の確認

3. 平成 27 年度第 7 回理事会・第 2 回常任理事会議事録（P. 1-4）

4. 平成 27 年度第 8 回理事会議事録（P. 5-6）

5. 平成 27 年度第 9 回理事会議事録（P. 7）

6. 平成 27 年度第 10 回理事会議事録（P. 8-9）

櫻井理事長より、配布資料および平成 27 年度第 7 回理事会・第 2 回常任理事会議事録、第 8 回理事会議事録、第 9 回理事会議事録、第 10 回理事会議事録の提示があり、確認を行った。

VI. 協議事項

1. 役員等の選任について

- 1) 代議員の選任について（総会資料 P. 1-4）

櫻井理事長より説明があり、代議員 201 名が承認された。

- 2) 理事の選任について（総会資料 P. 5）

櫻井理事長より説明があり、理事 29 名が承認された。

- 3) 委員会委員一覧（P. 10）

櫻井理事長より、広報・研修委員会から独立して研修委員会が発足したことなどの説明があり、承認された。

- 4) 支部長一覧（P. 11）

櫻井理事長より、現状と展望についての説明があり、承認された。

- 5) 関係団体役員一覧（P. 12）

櫻井理事長より説明があり、承認された。

2. 名誉会員の推戴について（総会資料 P. 6-14）

櫻井理事長より、井上農夫男先生、森戸光彦先生、山根源之先生、山根 瞳先生を候補者として推薦したい旨の提案があり、承認された。

3. 日本老年学会名誉会員への推薦について

櫻井理事長より、森戸光彦先生と山根源之先生を推薦したい旨の提案があり、承認された。

4. 平成 27 年度事業報告及び収支決算について（総会資料 P. 15-32）  
佐藤理事、森戸理事、那須理事より説明があり、監査報告の後、承認された。
5. 平成 28 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について（総会資料 P. 33-35）（P. 13）  
櫻井理事長、那須理事より説明があり、承認された。
6. 平成 28 年度学会功労賞について（P. 14）  
櫻井理事長より、山根 瞳先生を推薦したい旨の提案があり、承認された。
7. 平成 28 年度日本歯科医学会会長賞候補者の推薦について  
櫻井理事長より、森戸光彦先生を推薦したい旨の提案があり、承認された。
8. 新規入会者の承認について（P. 15-19）  
新規入会者 279 名について承認された。
9. 認定歯科衛生士専門審査制度規則の一部改正について（総会資料 P. 36-37）  
櫻井理事長より説明があり、承認された。
10. その他 規程の一部改正について（P. 20-32）  
佐藤理事、那須理事、小野理事、櫻井理事長、武井理事より説明があり、承認された。
11. 賛助会員の新規入会について（P. 33-34）  
新規賛助会員 1 社について承認された。

## VII. 報告事項

1. 会務報告（櫻井理事長）  
次年度から法人運営委員会が常任理事会に変更になる旨、報告があった。
2. 総務報告（佐藤理事）（総会資料 P. 38-39）  
会員数動向、認定制度認定医数・専門医数および指導医数、摂食機能療法専門歯科医師数、平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項について報告があった。
3. 学術報告
  - 1) 学術委員会報告（水口理事）（総会資料 P. 40-41）  
平成 27 年度活動状況、平成 28 年度活動計画について報告があった。なお、「口腔機能低下症」に関するポジションペーパーの作成について、現在、理事からの意見を受け付けている。
  - 2) 第 27 回学術大会（市川大会長）  
学術大会開催に先立ち、挨拶があった。
  - 3) 第 28 回学術大会（櫻井大会長）（P. 35）  
学術大会の概要について報告があった。各委員会からの企画の提案は、本年 10 月までをお願いしたい旨、要望があった。
  - 4) 第 29 回学術大会（佐藤大会長）（P. 36）  
平成 30 年 6 月 21 日（木）～23 日（土）に東京にて開催する旨、報告があった。
  - 5) 平成 26・27 年度日本歯科医学会プロジェクト研究申請報告（平野理事）  
「後期高齢者の歯科診療ガイドライン」に資するデータを、本年 9 月の原稿締め切りに向けてまとめている旨、報告があった。
  - 6) 平成 28 年度老人保健健康増進等事業 採択（渡邊理事）（P. 37）  
「介護保険施設における歯科医師、歯科衛生士の関与による適切な口腔衛生管理体制のあり方に関する調査研究事業」について、概要の説明があった。櫻井理事長より、渡邊理事を委員長とした時限付き特任委員会にて当事業を遂行する旨の提案があり、承認された。
  - 7) その他  
特になし。
4. 編集報告（総会資料 P. 42-43）（深山理事）  
平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項、平成 28 年度活動計画について報告があった。

5. 財務報告（総会資料 P. 44-45）（P. 38-41）

那須理事より、平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項、平成 28 年度活動計画について説明があり、直近の収支状況について報告があった。また、支部主催・共催・後援研修会・セミナーに関する申し合わせに関し、森戸理事から取得単位との整合性について確認があり、井上理事、那須理事が回答した。

6. 各種委員会平成 27 年度活動報告および平成 28 年度活動計画

1) 教育問題検討委員会（柿木委員長／福島次期委員長）（総会資料 P. 46-47）

代理として阪口幹事より平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項の報告があった。福島次期委員長より、委員会構成および平成 28 年度活動計画としての老年歯科医学教育の実態調査と専門医研修要綱作成について説明があった。

2) 社会保険委員会（菊谷委員長）（総会資料 P. 48-49）

平成 27 年度活動状況および平成 28 年度活動計画としての平成 30 年医療保険、介護保険同時改定に向けての取り組みについて報告があった。

3) ガイドライン委員会（市川委員長）（総会資料 P. 50-51）

平成 27 年度活動状況、引き継ぎ事項および平成 28 年度活動計画として、「認知症高齢者の歯科的対応および歯科治療のあり方」に関する歯科医療関係者を対象としたセミナーを予定している旨、報告があった。

4) 在宅歯科医療等検討委員会（菅委員長）（総会資料 P. 52-53）

日本歯科医師会から「歯科訪問診療の治療等の範囲について」改訂への協力依頼があった旨、第 27 回学術大会テーブルクリニックについて報告があった。

5) 摂食嚥下リハビリテーション委員会（植田委員長／戸原次期委員長）（総会資料 P. 54-55）

代理として戸原幹事 / 次期委員長より平成 27 年度活動状況、引き継ぎ事項および平成 28 年度活動計画として、摂食機能療法専門歯科医師指定研修の学術大会会期中の実施、実地研修先の再調査、資格更新条件について検討する旨、報告があった。

6) 国際渉外委員会（小野委員長）（総会資料 P. 56-57）（P. 42）

平成 27 年度活動状況および平成 28 年度活動計画に加え、新委員として更に原田和昭先生が加わった旨、European College of Gerodontology が平成 29 年 4 月にマルタ島で、平成 30 年 6 月におそらくロンドンで IADR の世界大会に合わせて開催される旨、Gerodontology 誌の最新のインパクトファクターが 1.396 に向上した旨、報告があった。

7) 広報・研修委員会（河相委員長）（総会資料 P. 58-59）

平成 27 年度活動状況、引き継ぎ事項および平成 28 年度活動計画として一般向けパンフレット作成の検討などについて報告があった。

8) 研修委員会（片倉次期委員長）（総会資料 P. 60-61）

新規委員会として、委員会構成、平成 28 年度活動計画について報告があった。

8) 学術用語委員会（眞木委員長）（総会資料 P. 62-63）

平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項、平成 28 年度活動計画について報告があった。また、平成 28 年 6 月 16 日に行われた、日本医学会の「医学用語を考える—医療者・市民双方の視点から—」シンポジウムについての紹介があり、歯科医学用語にも市民との双方向の理解が得られるよう配慮が必要と提案があった。

9) 歯科衛生士関連委員会（武井委員長／石黒次期委員長）（総会資料 P. 64-65）

平成 27 年度活動報告として、第 2 回歯科衛生士関連委員会主催セミナーに 30 名の参加があった旨、認定歯科衛生士専門審査に 6 名が合格し日本歯科衛生士会へ推薦した旨報告があった。石黒次期委員長より、平成 28 年度活動計画の説明があった。

10) 認定制度委員会（井上委員長／松尾次期委員長）（総会資料 P. 66-67）（P. 43）

11) 認定資格検討委員会（井上委員長／松尾次期委員長）

12) 研修機関認定委員会（井上委員長／松尾次期委員長）

研修機関に所属しない開業医の専門医取得までのロードマップの検討および認定制度の研修カリキュラム改訂などを行っている旨、報告があった。また、松尾次期委員長より、他の委員会と連携を図りながら計画通り進めていく旨、挨拶があった。

- 13) 認定試験実施委員会（小正委員長）（総会資料 P. 68-69）  
平成 27 年度活動状況および平成 28 年度活動計画について報告があった。認定医試験の受験者が平成 27 年度は 27 名であったが、本年度は 42 名に増えたとのこと。
  - 14) 専門医試験問題作成委員会（皆木委員長／渡邊次期委員長）（総会資料 P. 70-71）  
平成 27 年度活動状況について報告があり、渡邊次期委員長より平成 28 年度活動計画として試験解説集（仮題）の完成を目標にしたい旨、挨拶があった。
  - 15) 多職種連携委員会（渡邊委員長／岩佐次期委員長）（総会資料 P. 72-73）  
平成 27 年度活動状況、引き継ぎ事項について報告があった。岩佐次期委員長より、委員会構成および平成 28 年度活動計画の説明があった。
  - 16) 支部組織・地域保健医療福祉検討委員会（平野委員長）（総会資料 P. 74-75）  
平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項、平成 28 年度活動計画について報告があった。6 月 18 日の支部長会では、講師に熊本支部長を迎え「自然災害等の緊急時における高齢者の口腔管理」についてレクチャーをいただく予定である。
  - 17) 学会間連携委員会（高井委員長／服部次期委員長）（総会資料 P. 76-77）  
平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項として、歯科麻酔学会からの静脈内麻酔のガイドライン策定に関する協力依頼について報告があった。佐藤理事より、「高齢者施設におけるインプラントの実態調査」について進捗状況の説明があった。服部次期委員長より、就任の挨拶があった。
  - 18) 表彰委員会（米山委員長）（総会資料 P. 78-79）  
平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項、平成 28 年度活動計画について報告があった。新委員として歯科衛生士の佐藤由紀子氏が加わった。
  - 19) 規程委員会（又賀委員長／高井次期委員長）（総会資料 P. 80-81）  
代理として佐藤理事より平成 27 年度活動状況の報告があり、高井次期委員長より就任の挨拶があった。
  - 20) 倫理委員会（角委員長）（総会資料 P. 82-83）  
過去 2 年間に倫理に関する事項および理事会から諮問された事項は確認されていない旨、委員会構成について報告があった。
  - 21) 倫理審査委員会（森戸委員長／山崎次期委員長）（総会資料 P. 84-85）  
審査の申請が未だない旨、報告があった。今後は開業医や歯科衛生士からの申請が予想される。また、山崎次期委員長より就任の挨拶があった。
  - 22) 利益相反委員会（山根委員長／羽村次期委員長）（総会資料 P. 86-87）  
平成 27 年度活動状況および引き継ぎ事項について報告があった。羽村次期委員長より、平成 28 年度活動計画として、役員の利益相反申請などについて説明があった。
7. 日本歯科医学会報告（櫻井理事長）  
特になし。
  8. 日本歯科医学会連合報告（櫻井理事長）  
日本歯科医学会連合の概要について説明があり、今後は入会に法人格が必要な団体への加盟を検討していく旨、報告があった。
  9. 日本歯学系学会協議会報告（羽村理事）  
平成 27 年 12 月 13 日のシンポジウム「健康長寿と再生医療」、平成 28 年 2 月 20 日の公開シンポジウム「これからの歯科医療を見据えた人材育成の在り方について」、6 月 2 日のシンポジウム「歯科における先進医療の現状と展望」について報告があった。また、6 月 30 日に総会および講演会「新しい専門医制度の現状と課題」が開催される旨、案内があった。
  10. 歯学系学会社会保険委員会連合報告（佐藤理事）  
保険点数改訂の基礎資料となる歯保連試案が近々発行予定である旨、報告があった。
  11. 日本老年学会報告（櫻井理事長）  
総会の開催予定は平成 29 年名古屋、平成 31 年仙台である旨、IAGG（国際老年学会）が 2017 年 7 月 23 日～27 日にサンフランシスコで開催される旨、報告があった。また、那須理事より日本老年医学会の「高齢者の定義に関するワーキンググループ」についての報告があった。

12. その他 (P. 44-47)

武井理事より、今後の認定歯科衛生士セミナーの概要説明と協力の要請があった。平野理事より、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 受託事業「認知症高齢者に対する歯科診療等の口腔管理及び栄養マネジメントによる経口摂取支援に関する研究」について、参画希望者を募っている旨、案内があった。

VIII. 閉会の辞

下山副理事長より、スムーズな討議、報告に対する謝意が述べられた。